



川口けいすけのグリーンズ川越

編集/発行 川越市議会議員 川口 啓介

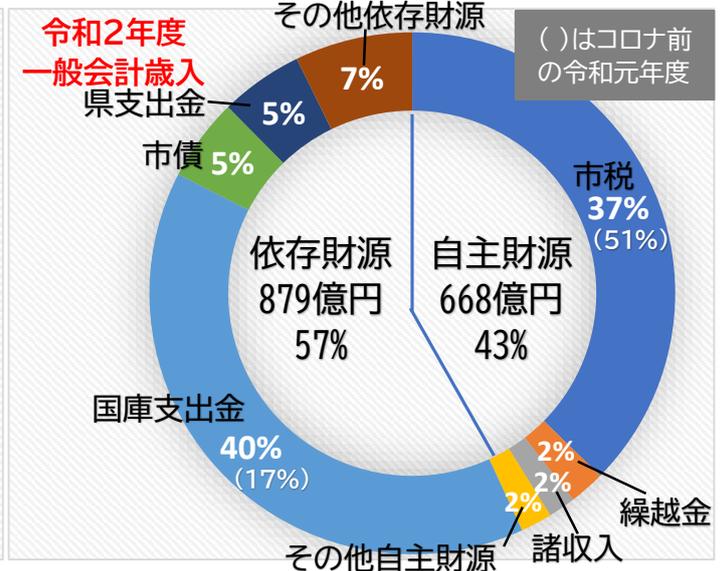
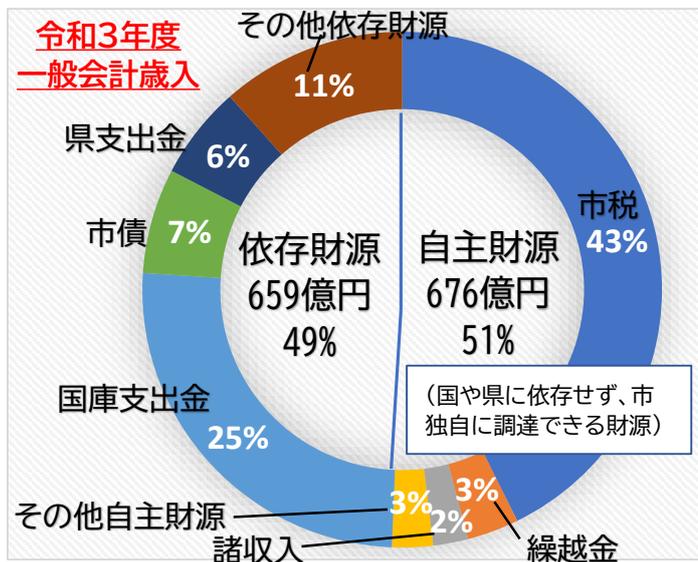
〒 350-8601 川越市元町1-3-1 川越市役所6F 政晴会 議員控え室

TEL 080-3025-5776 FAX 049-227-3810 E-mail kawaguchi-keisuke@outlook.com

89
SINCE2003

令和3年度一般会計決算

下のグラフは昨年令和3年度と、令和2年度の決算の歳入内訳です。
新型コロナウイルス感染症関連の国庫支出金の減少により、歳入全体として対前年度比で13.7%減少し、歳入総額も対前年度比約212億円減の、1335億3734万円となりました。



会派を代表して決算質疑

* 一部を掲載

財政難の時こそ詳細な事業分析が必要

川口) 事業別や施設別のセグメント分析について市はどのように考えるのか?

部長) セグメント分析を行うまでに至っていないが、セグメント分析を行うことで、施設の更新や統廃合・長寿命化等の検討につなげられるため、調査研究したい。

*セグメント分析とは、財務書類の情報をもとに、施設、事業等のより細かい単位(セグメント)で財務書類を作成し、コスト等の分析を行うことであり、同種のセグメント間で比較すること等により、財務活動上の課題や成果をより明確化することが可能になります。

市民の半数が知らない行政サービス！市はどう考える？

川口) 交通空白地域の移動支援等を目的としたデマンド交通「かわまる」は、市民意識調査でその存在を知らない方が53.5%、また、高齢者の生活支援の総合機関と位置付けられた地域包括支援センターを知らない方が49.3%と、市民の約半数がその存在自体を知らない現状は、事業評価をする以前の問題であると考え。市の考えは？

部長) 今後は新たな周知方法を検討していく。

→ 「かわまる」は10月15日～12月18日まで、認知度向上のため、運賃割引キャンペーンを実施。

生活環境満足度 市内地域間で格差 市長の考えを問う！

川口) 市民意識調査では、地域ごとに様々な生活環境の満足度を聞いていますが、満足度の高低に地域間で極端な差が見られました。この結果を受け、市長はどのように対応するのか？

市長) 各地域のバランスを考慮しつつ、中長期的な視点を持った効果的な施策の実施に努めることにより、どの地域においても「だれもが住み続けたいまち」であるよう引き続き取り組みたい。